

学校だより 4月

令和4年4月7日
横浜市立大岡小学校
TEL (711) 0818
FAX (713) 3563

大岡っ子の伝統をつないで

校長 馬渡 照代

先月18日に卒業式が行われ、100名の子どもたちが、無事卒業証書を胸に大岡小学校を巣立っていきました。新型コロナウイルス感染防止のため、今年も限られた出席者の方々と教職員のみに見守られるという異例の形になりましたが、子どもたちは、大変立派な態度で式に臨みました。準備期間が短く、色々な面で不安は大きかったと思いますが、式が始まると一人一人がよく考えて動き、呼名では、皆はっきり「はい。」と応えることができました。証書授与では、緊張しながらもしっかり私の目を見て、堂々と受け取ることもできました。時には笑顔も見られ、「どのような形であれ実施できてよかった。」と、子どもたちの顔を見ていて思いました。中学校での活躍を、心から応援しています。

そして、4月7日、校庭の桜の花や菜の花に迎えられて、107名の新入生が、入学式を迎えました。保護者の皆様、ご入学誠にありがとうございます。卒業式同様、様々な制約のある中での式となりましたが、皆様方のご理解により、大きな混乱も無く終えることができました。子どもたちは、小さな胸に大きな夢と期待を抱いて、登校してきたことと思います。その思いにしっかりと応えられるよう、日々努めてまいります。

また、本日は着任式、始業式が行われ、2年生以上の子どもたちも、新しい担任、友達と出会いました。これから始まる学校生活を、大いに楽しみにしていることでしょう。現状では、まだまだ不安要素が多く、気を抜くことのできない毎が続きますが、子どもたちの健康を守り、豊かに安心して学校生活を送れるよう、学校全体でしっかりと見守ってまいります。

さて、今年度の教育活動につきまして、『「質の高い学び」と「持続可能な学校」は、令和の時代においては、両輪として一体的に進められていくべきもの』という教育委員会の方針を受けて、一部改正をいたしました。主旨や方法につきましては、「年度末学校説明会資料」において説明させていただきましたのでここでは割愛いたしますが、何卒ご理解、ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

毎年私は、4月スタート時、子どもたちに3つの努力目標を伝えています。大岡小学校では今年も、「挨拶をしっかりする子」「当たり前のことを当たり前でできる子」「勉強をしっかり頑張る子」です。昨年度の振り返りは、修了式に子どもたちに伝えました。これら3つのことについて、できるようになったことはたくさんありましたが、「大岡っ子ならまだできる。」と思う面がありますので、引き続き目標に据えて指導していきたいと思っています。

また、大岡小には「大岡っ子の基(もと)」という、子どもたち自らが決めた「目指す姿」と「活動の拠り所」を表したスローガンがあります。子どもたちにとって、分かりやすく具体的にイメージがもてる内容だと思えます。しかし、昨年度、実は「大岡っ子の基」は、余り前面に出されず日の目を見ない存在でした。

そこで私は、今年度、「大岡っ子の基」をしっかり子どもたちにアピールしていこうと思っています。中心となって活動をリードしている子どもたちはもちろん、大岡っ子みんなでもっと「大岡っ子の基」を意識して、考えたり話し合ったりして活動に取り組めば、より素敵な大岡小学校になると思っています。

「努力目標」と「大岡っ子の基」を軸に、学校教育目標「ともに学びをきりひらいていく子どもの育成」をめざして、教職員一同、全力で子どもたちの指導に当たります。今年度も本校の取り組みにつきまして、益々のご理解・ご支援を賜りますよう、よろしくお願いいたします。